

# 進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

## I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	社会学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

### 【現状の説明】

#### 《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. スタディスキル、社会学のコアとなる知識・能力、領域横断的な知識・能力を柱とする学位授与方針を明確化する	→学位授与方針の明確化と公表	B
2. 継続的演習教育、体系的で幅広い講義科目などを柱とする教育課程の編成・実施方針を明確化する	→教育課程の編成・実施方針の明確化と公表	B
3. 学位授与方針、教育課程の編成・実施方針を内外に周知・公表する	→教務心得、履修心得、学部HP、大学案内、学部広報誌などの広報媒体において、正しくかつ効果的に広報されているかどうかの確認	A→B に変更
4. 学位授与方針、教育課程の編成・実施方針の適切性について、定期的検証（毎年）を行い、必要な改善を行う	→定期的検証（毎年）の結果と改善内容の公表	A→B に変更

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

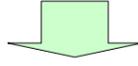
### 《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目6.1.1	(方針) キリスト教精神に基づいて、社会学を核とする幅広い学際的な知識に基づいた柔軟でバランスのとれた思考力と、現実社会との実践的な関わりに基づいた優れた問題解決能力、そして急速に進むグローバル化に対応した視点を身につける。  (現状説明) 教育目標および学位授与方針は、概ね明示されているが、観点別に整理してわかりやすくする必要はあり、カリキュラム検討委員会および学部長室委員会で原案を検討している。
☆ 小項目6.1.2	(現状説明) 学位授与方針に基づいて、継続的演習教育および体系的で幅広い講義科目などを柱とする教育課程の編成・実施方針は、概ね明示されているが、カリキュラムマップの作成などの工夫の余地はあり、カリキュラム検討委員会および学部長室委員会で原案を検討している。
☆ 小項目6.1.3	教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針は、履修心得、学部HP、大学案内、学部広報誌などの広報媒体によって、大学構成員（教職員および学生等）および社会に対して正しくかつ効果的に広報されている。
☆ 小項目6.1.4	
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
☆ 小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



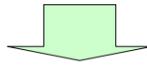
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
☆ 小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
☆ 小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
☆ 小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

☆ その他 (自由記述)	
-----------------	--

### Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

【学外委員】

○小項目6.1.4について、「目標」4の進捗評価は「A」ですが、具体的な現状説明がないので、外部委員としての評価ができません。その他の項目についてもやや記述に具体性を欠き、実施主体の活動実態が見えにくい印象があります。

【学内委員】

○小項目6.1.4の現状説明の記述は必要と思います。学位授与方針などはおおむね明示されているようですが、それらについての定期的検証の現状の説明になるでしょうか。目標の4の進捗評価はAですが、すでに定期的評価が行われているということでしょうか。

○学位授与方針の明確化と公表、それに基づく教育課程の編成・実施方針について、学部で現状を把握していることは評価できますが、最終的な目標達成のためにさらなる努力が求められます。公表体制については、現状に満足せず、より多様なメディアで公表することが求められます。

○また、小項目6.1.4については、現状説明の記載自体がないため、その内容を記載する必要があります。

### Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

(6.1.1に追加) 本年度は、新カリキュラムの初年度ということもあり、大きな変更は行っていないが、2011～12年度により明確化することを目指している。

(6.1.2に追加) 本年度は、新カリキュラムの初年度ということもあり、大きな変更は行っていないが、2011～12年度により明確化することを目指している。

★

(6.1.4) 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について、カリキュラム検討委員会および学部長室委員会において検証を行っている。本年度は、新カリキュラムの初年度ということもあり、大きな変更は行っていないが、2011～12年度に学位授与方針および教育課程の編成・実施方針をより明確化することを目指して、検証を進めている。

### Ⅴ. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

6.1.0.S1	カリキュラムの編成や体系等を常に検討する委員会の有無と開催頻度
6.1.0.S2	MDSプログラム履修者の全学生に占める割合
6.1.0.S3	ジョイント・ディグリー制度への参加者の全学生に占める割合
6.1.0.S4	専門教育、教養教育、外国語教育、情報教育等ごとの授業科目開設数
6.1.0.S5	必修・選択ごとの開設授業科目数
6.1.0.S6	系列別卒業必要単位数

<個別的な指標>
